

未来の学園都市

日本大学理工学部
まちづくり工学科
3年
6班

目的— 淵野辺市を学園都市化し、若者の流出を止める

1. 現状



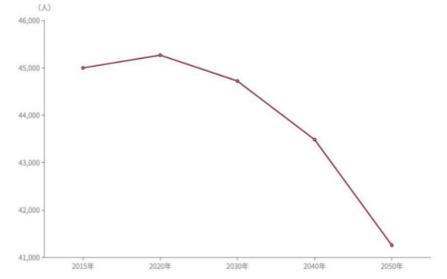
課題点

将来的な人口減少、
特に学生卒業時の流出者が多い

人口の増減



総人口の総数の推移



https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page/_001/003/898/all.pdf

魅力



銀河祭り



国際交流フェスティバル



画像 https://www.chuokurashi.net/entry/kokusaikouryuufesuta_info

地域の方との交流できるイベントが多数

淵野辺MAP



総合計画



基本目標Ⅱ
学びあい
人と地域をはぐくむ
教育・文化都市

- 心豊かな子どもをはぐくむ教育環境をつくります
- 障害を通じ学習する人・スポーツをする人を支援する社会をつくります
- 豊かな市民文化を創造する社会をつくります
- 人権と世界平和を尊重し、ともに生きる社会をつくります

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026766/seisaku/1015646/index.html>

住民の声

- 駅北側の大学と南側の施設の連携を図りたい
- 駅前の銀河感をもっと出したい
- 銀河祭りに参加する若者の人数を増やしたい
- 駐車場の壁に銀河のアートペイントをしたい
- 現在、淵野辺でおこなわれているイベントの規模が小さい

若者との連携、イベント、シンボルである銀河についての意見が多い

2. 事業概要

START

- 大学 × 大学
- 地域 × 大学
- ・ 学生と地域住民が主体
- ・ 駅前の公民館を利用

GOAL

淵野辺唯一無二の学園都市化を目指す



1年後

10年後

30年後

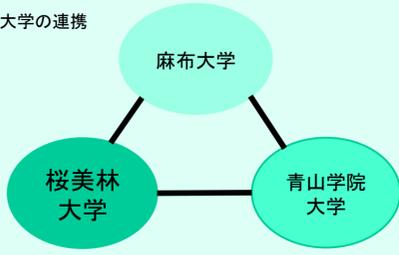
1年後

大学と地域の連携



学びが見える駅

3大学の連携



大学間の繋がりを深め
学園都市の実現を目指す



歩道整備



地図・国土地理院



[整備内容]

- ・ ガードレールの美化
- ・ 詳細の上直し
- ・ 道路舗装のカラーニング
- ・ 街路樹やベンチの設置

多様なイベントを開催

銀河祭り

大学のサークル活動による出し物の枠を設ける

淵野辺 WIN

銀河祭りに学生が参加する

参加する学生

学生 WIN

文化祭前に本番さながらの環境で発表できる

国際交流イベント

桜美林大学、青山学院大学協力の下、規模を拡大し、様々な異文化交流を図る

既存イベントの拡大

既存イベントに
学生を絡める

学生
メリット

交流の機械が増える

淵野辺
メリット

若者の参加が増え
コスト削減

取り組みにおける目的

- ・ 大学と地域の連携強化
- ・ 淵野辺という地域に愛着を持ってもらう



10年後

企業が集まる

公民館取り壊し

大学の空き教室、商店街の空き店舗などで取り組み継続

取り壊した公民館は・・・

PFI事業により「まちの交流センター」として再建設

3大学とJAXAを軸に



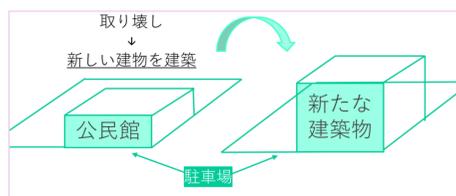
この3つの項目からなる
交流を目指す



について

PFI事業によって建てられた
交流センターの上層部分を
市の意向に沿った企業に対
するテナントとして割安で
貸し出す

- ・ 桜美林大学で英会話
- ・ 青山学院大学（リエゾンセンター）
- ・ 麻布大学で獣医学（ペット向け）
- ・ JAXAで宇宙開発
- ・ 企業誘致後はリカレント・リスキリング教育として行う



PFI制度

これらの様子をSNSや淵野辺の
サイトなどで発信し、更なる
企業誘致を目指す。
交流センターで様々な交流を
生み出し、創造していく「知識
創造交流拠点」とすることで若
者の働き口が増える。

学園都市化を図る

30年後

学園都市化

定住化の施策

単身者よりもファミリー層
が定住化

ファミリー層向けの
施策を行う

最終的に

- ・ 人口減少
- ・ 若者の流出



といった課題の解決に繋がる

学園都市化

企業誘致による若者の定住化
就職支援(インターンシップ)

淵野辺の唯一無二の学園都市化をめざす